

■「習志野市の財務報告書2010（アニュアル・フィナンシャル・レポート）」 及び「わかりやすい習志野市の財務」の刊行について

【事業概要】

習志野市は平成24年3月にアニュアルレポートとして「習志野市の財務報告書（2010）」と市民向けパンフレット「わかりやすい習志野市の財務（平成24年版）」の2冊の財務報告書を刊行しました。この刊行物は習志野市のホームページや市内の図書館、公民館、市役所の情報公開コーナーで閲覧ができます。

「習志野市の財務報告書（2010） Annual Financial Report2010」

企業会計的な手法を取り入れた「新地方公会計制度」により、連結団体を含む財務報告書を作成しました。

（目次）

- I. 公会計制度による財務書類四表について
- II. 習志野市（連結）の財務状況について
- III. 習志野市の財務面からみた意見書（公認会計士）
 - 公認会計士による意見書を記載している例は稀である。
- IV・セグメント分析
 - 習志野市独自のセグメント分析・・・現行の現金主義会計のデータをもう一度検証し、必要に応じて、発生主義会計のデータを追加してセグメント分析を試みた。
 - 現在、現金主義会計の決算と発生主義会計の決算が別物として扱われていることにより分かりづらい財務報告書を少しでも分かりやすくする取り組みを試みました。
- V. 習志野市バランスシート探検隊レクチャーノート
 - 昨年10月の定期記者会見の議題2「バランスシート探検隊事業」で説明した内容についての実績報告を兼ねた特集記事となっています。
 - 千葉大学との協働事業で、大学生、公募の高校生の目線からの意見をもらい、少しでもわかりやすい財務報告書になるよう努めました。
 - このような取り組みは習志野市テレビ広報「なるほど習志野」の番組で紹介されました。現在もYouTubeでも視聴できます。なるほど習志野の番組の中でも多くの再生回数となっております。

わかりやすい習志野市の財務（平成24年版）

この冊子はカラー20ページで、現行の普通会計（現金主義会計）と新公会計制度による財務書類（発生主義会計）について図表を多用してわかりやすい財務状況の説明に努めたものです。

今後は、市民カレッジ・出前講座など市民向けの講座等で活用をしていく予定です

→同じ趣旨で昨年度作成した「わかりやすい習志野市の財務2009」は、2月の定期記者会見でお伝えしたようにパブリックディスクロージャー表彰の「サーティフィケート・オブ・アカウンタビリティ賞」を受賞し、3月21日に早稲田大学で行われた授賞式に市長が出席いたしました。



【問合せ】

財政部財政課 宮澤

047 - 451 - 1151（内線 408）